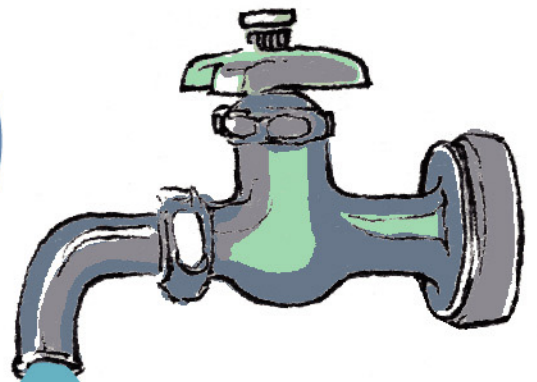


一日だけ
断水を
してみませんか？
体験希望者
募集中！



まいにち、
当たり前のように
使っている水道水。
私たちはいったい一日
どのくらい水道水を使って
いるのでしょうか。
そのくみを聞いてみませんか？

一方で、東海地震などで
水道水が使用できなくなったら、
どんなことに苦労するのでしょうか。
一日断水体験を通して、
緊急時でも
「たくましく生き抜く力」
を蓄えませんか？

水に感謝し、 当たり前の日常から 緊急時の備えと智恵を考える

主催 特定非営利活動法人レスキューストックヤード
後援 名古屋市 協力 株式会社エステム



「水に感謝する」フォーラム

●8月1日(土) 水の日 13:00~16:00

●場所:名古屋大学・野依記念学術交流館カンファレンスホール(千種区不老町/地下鉄名城線「名古屋大学」下車)

●内容

①基調報告「水道水のしくみ」

講師/名古屋市上下水道局 南営業所長 愛知雅夫氏

②講演会「真夏の避難生活と断水」

講師/刈羽村社会福祉協議会 佐藤葉子氏

(2007年 新潟県中越沖地震被災者)

●対象:どなたでも参加できます(要申し込み 先着200名)

いちにち断水体験

●夏休み期間~9月5日の期間でご自分で決めた一日

●場所:ご自分の家または職場

●内容

①断水をすると決めた日までに、起床から就寝まで一日どれだけ水を使っているかを記録し、必要な飲料水や生活用水などの量や備蓄方法をご自分で考えて備えます。一日で使う水の量の標準的な参考資料は提示します。

②ご自分で決めた日を「断水の日」として、緊急の事態が発生しない限り、水道水を使わずに生活します。そして、そのときの苦労や工夫した点などを記録します。

③「鍋屋上野浄水場(千種区)」見学ツアー開催(任意)

●対象:どなたでも参加できます(要申し込み 先着30名)

※ご家族や職場単位での参加も大歓迎!

体験参加者には給水バックを贈呈!

たいけん発表会

●11月21日(土) 13:00~16:00

●場所:名古屋大学・農学部講義棟第8講義室

●内容

①いちにち断水体験の報告

②基調報告「緊急時の水道について」

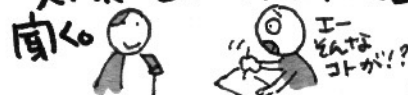
講師/名古屋市上下水道局職員

③基調講演「水の大切さ」講師/岐阜大学応用生物科学部准教授 平松研氏(農業土木学)

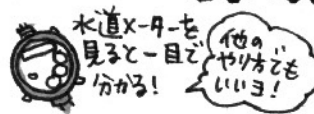
●対象:どなたでも参加できます(要申し込み 先着100名)

※参加者には名古屋の備蓄水「名水」を贈呈!

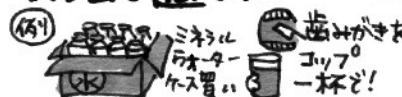
①まずは水道のしくみを知って、実際の断水した時のお話を聞く。



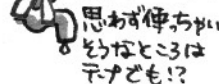
②1日どれだけ水を使っているか、調べる。



③断水したらどんな方法で過ごすか決める。



④いちにち断水!!



⑤苦労したこと、発見・アイデアをみんなと発表



夏休みの自由研究にどうぞ!

主催:特定非営利活動法人レスキューストックヤード



〒464-0032 名古屋市千種区猫洞通5-21-2 ライフピア本山3階

TEL:052-783-7727 FAX:052-783-7724 E-mail:info@rsy-nagoya.com

※本事業は競艇の交付金による日本財団の助成を受けて実施します。

参加申し込み書

FAX (052-783-7724) または同内容を記載してメール (info@rsy-nagoya.com) にてお送りください。

ふりがな お名前 男・女 () 歳	ふりがな お名前 男・女 () 歳
ふりがな お名前 男・女 () 歳	ふりがな お名前 男・女 () 歳
ふりがな お名前 男・女 () 歳	ふりがな お名前 男・女 () 歳
連絡先住所(代表者) 〒 _____ _____ TEL FAX E-mail	参加希望 ※希望される全てに ○をつけてください ・「水に感謝する」フォーラム ・いちにち断水体験 ・たいけん発表会 ご意見・ご要望など _____ _____ _____ _____

【いただきました個人情報は当事業における連絡以外には使用いたしません】